

問 市職員の課長級以上の女性職員登用率について

答 管理・監督職における女性職員の割合は今年4月1日時点で30・1%となり、鹿角市男女共動参画計画の目標を達成しており、課長級以上の登用も進めていく。

新型コロナウイルス対策について

問 新型コロナウイルス対策を考えたがら授業をしなければならぬ教職員の働き方について伺う。

答 今年度は例年実施している学校行事を取り止めるなど、適宜見直しを図るよう各学校へ指示し、多忙化の抑制に努める。

鹿角の観光について

問 新型コロナウイルスの流行で観光はローカルへと流れが変わったと言われている。観光地の多い鹿角で地元観光に力を入れる時と思うが市の考えは。

答 本市が有する観光コンテンツ、素朴な体験や人との出会いなど、地域の魅力を加えなが

ら、さらなる商品の磨き上げを図り、選ばれる観光地となるよう積極的に事業を展開する。

移住者対策について

問 鹿角は新型コロナウイルスの影響が少ない地域となりつつあるが、自然豊かな地の利を活かし、今以上に移住者対策に取り組むチャンスと思うが市の考えを伺う。

答 本市がPRしてきた豊かな自然環境や子育て環境の良さなど、移住を検討する方にとってより価値のある判断材料となるものと考えている。

吉村 アイ 議員
（立憲民主党）



質問した項目

- 男女共同参画の推進について
- 新型コロナウイルス対策について
- 鹿角の観光について
- 移住者対策について
- 災害対策について



録画配信はこちらから

問 秋系821の作付推奨地域に向けての取組みについて

答 栽培試験を実施し、一定の品質・食味を確保できる場合は、作付推奨地域への編入も検討されることから、関係団体と連携しながら県に対して要望していく。

市内認可保育園の状況について

問 保育士の確保に当たっては、処遇改善はもとより、将来的に保育士を目指す人材を確保するための奨学資金制度など、何か検討しているのか。

答 秋田県社会福祉協議会が、保育士資格の新規取得者の確保を図るため、修学資金貸付制度を創設しており、卒業後に、県内で一定期間保育業務に従事した場合は、修学資金の返還が免除になるほか、各種奨学資金の貸与を受け、就職をした場合は、返還額の一部を助成する

中山 一男 議員
（清風会）



質問した項目

- 秋系821について
- 市内認可保育園の状況について
- 放課後児童クラブについて
- 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録について
- 声良鶏の保存伝承対策について

放課後児童クラブについて

問 5月1日現在で、17人の待機児童がいるが、その理由と解消策を伺う。

答 待機児童の発生理由は、高学年の受け入れによる、スペース不足が主な要因である。今年度は、児童の利用状況を見ながら、待機児童の受け入れに向け調整を行っているが、今後も、余裕教室の活用や民間委託による施設の供用など、待機児童解消に向けた方策を検討する。



録画配信はこちらから